

【令和5年度の事業報告書】

令和5年10月1日から令和6年9月30日まで

特定非営利活動法人 子どもの心理療法支援会

I 事業の成果

引き続き、児童福祉領域の対象となる子どもと発達障害をもつ子どもが、心理療法が受けられるように、京都市の御池心理療法センターと大阪市の大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室、梅田東心理療法研究室ポモナと委託契約を結び、心理療法支援の充実に努めている。京都と大阪で子どものアセスメントや心理療法、および保護者・関係者へのコンサルテーションの資金面での支援を行っている。児童福祉領域の対象となる子どもに関しては世帯の所得に応じて1回3000円から5000円を、発達障害の子どもに関しては1回3000円を支援している。

1. 児童福祉領域の対象となる子どもに対する精神分析的な心理療法の支援事業について

今年度は児童福祉施設児童、在宅児童の合計24ケースについて、アセスメントおよび心理療法の支援が行われた。

① 児童福祉領域の対象となる子どもへのアセスメント支援

御池心理療法センターにおいて5ケースに対して、子どものアセスメントと養育者などへのコンサルテーションを合わせて82回の支援が行われた。大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室において2ケースに対して、子どものアセスメントと養育者などへのコンサルテーションを合わせて25回の支援が行われた。

② 児童福祉領域の対象となる子どもへの心理療法支援

御池心理療法センターにおいて、13ケースに対して、子どもの心理療法、保護者へのコンサルテーション合わせて661回の支援が行われた。大阪心理研究所・京橋心理相談室においては、3ケースに対して、子どもの心理療法、保護者へのコンサルテーション合わせて152回の支援が行われた。梅田東心理療法研究室ポモナにおいては、1ケースに対して、子どものアセスメントと養育者などへのコンサルテーションを合わせて48回の支援が行われた。

2. 発達障害の子どもに対する精神分析的な心理療法の支援事業について

今年度は、39ケースについて発達相談サービスおよび心理療法の支援が行われた。

① 発達障害児へのアセスメントサービス(発達相談サービス)事業支援

御池心理療法センターにおいて、26ケースに対して合計332回の支援が行われた。大阪心理研究所・京橋心理相談室においては、3ケースに対して合計52回の支援が行われた。梅田東心理療法研究室ポモナにおいては、1ケースに対して合計10回の支援が行われた。

② 発達障害児の心理療法支援

御池心理療法センターにおいて、3ケースに対して、子どもの継続的な心理療法と保護者へのコンサルテーションを合わせて137回の支援が行われた。大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室においては、5ケースに対して子どもの継続的な心理療法と保護者へのコンサルテーションを合わせて149回の支援が行われた。梅田東心理療法研究室ポモナにおいては、1ケースに対して子どもの継続的な心理療法と保護者へのコンサルテーションを合わせて45回の支援が行われた。

3. 養育者の心理相談・育児支援事業について

① キンダーカウンセラー派遣事業支援

御池心理療法センターと梅田東心理療法研究室ポモナがそれぞれ行っているキンダーカウンセラー派遣事業の支援を行った。今年度は2園への26回の派遣に対して、相談費用の半額を園が負担し、残りの半額を当NPOが支援している。

② 乳児院等へのコンサルテーション事業支援

梅田東心理療法研究室ポモナが行った乳児院でのコンサルテーションの支援を行った。今年度は、1施設に1回行われ、その費用の半分を当NPOが支援している。

4. 精神分析的心理療法の研修・セミナーの企画・運営について

① 臨床セミナー事業

「京都精神分析・臨床セミナー」を企画し年6回開催した。今年度は37名の参加者があり、参加者アンケートでは毎回高い評価を得ている。またこのセミナーは、日本臨床心理士資格認定協会の定める「定例型研修会」としても承認されている。「京都精神分析・臨床セミナー」の受講者に対して「基礎の基礎セミナー」も開講し、精神分析的心理療法の導入の機会を提供している(参加者15名)。

昨年度に引き続き、オンラインでの参加も受け付け、ハイブリッド開催とした。

② 研修プログラム事業

「精神分析的心理療法研修プログラム」を通年で開催している。ほぼすべてのプログラムでオンライン受講が可能となり、参加延べ人数は146名と昨年度より増加した。

③ 訓練コース事業

子どもの心理療法支援会精神分析的心理療法士の養成を促進し、心理療法支援事業にコミットする人材を増やすことを目的に、凝集性の強い研修内容を提供した。「観察と臨床基礎コース」は1名、「セラピスト養成コース」は1名の修了生を輩出した。また「子どもの精神分析的心理療法スーパーバイザー(コンサルタント)」の資格を1名が取得した。「観察と基礎コース」は4名、「セラピスト養成コース」は1名の訓練生を迎え入れた。昨年度に引き続き、今年度も「観察と臨床基礎コース」の再編と充実を図り、5人のコース委員で運営される体制となり、これまで以上の議論を重ねて「観察と臨床基礎コース」の訓練の充実に取り組んでいることや、訓練コースの運営委員会に「観察と臨床基礎コース」および「セラピスト養成コース」双方のコース委員全員が訓練コースの運営委員会に加わることで、訓練コースそのものの運営に双方の観点が発見されるようなシステムの構築を図った。

5. 子どもの精神分析的心理療法に関する啓蒙・広報活動について

① 広報活動事業

会員向けのメール・マガジン、サポチル通信、会報、さぼちるだより(HPのエッセイ)、HP、SNSの管理と運用を行った。2024年7月に会報を発行し、メールマガジンを月1回発行し、サポチル通信No.11を発行した。サポチル通信は、今年度はサポチルの活動の詳細を広報し支援の輪を広げるため、会員に加え関係諸機関へも送付した。2019年以来変更のなかったデザインを見直し、新デザインのしおりを2種類作成した。1つは創立20周年を記念したものである。

また、2018年7月より、ホームページ上でオンライン決済システムを導入し、寄付をクレジットカード決済できるようにした。発達相談サービスや寄附のチラシ、しおりを作成し、研修会等で配布している。ツイッターやフェイスブックでの情報発信も定期的におこなっている。

6.精神分析的心理療法に関する研究活動について

研修プログラムのコースである「京都精神分析研究会」、サポチル関東の研修プログラム「サポチル関東研究会」では、精神分析に関する文献の研究、事例の検討会などを行い会員の研修や研究活動を支援している(参加費無料)。

II 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	支出額 (千円)
精神分析的心理療法の研修・セミナーの企画・運営事業	臨床セミナー事業 2023-24年度 京都精神分析・臨床セミナー	(A)6回/年度 (B)オンライン開催 (C)9人×6回	(D)心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E)37人	2,432
	臨床セミナー事業 2023-24年度 基礎の基礎セミナー	(A)6回/年度 (B)オンライン開催 (C)1人×6回	(D)子どもの心理療法の初学者 (E)15人	
	臨床セミナー事業 2023-24年度 子どもの精神分析的 心理療法セミナー	不開催	不開催	
	研修プログラム事業 (研修プログラム・MBT-C研修) 専門性の高い内容を学ぶための 小グループセミナーおよび研修会	<研修プログラム> (A)2023年4月～ (B)御池心理療法センター/ 梅田/なんばオフィス/ 京橋心理相談室/オンラ イン開催 (C)5人 <hr/> <訓練コース> (A)2024年4月～ (B)御池心理療法センター/ 梅田/オンライン開催 (C)10人	<研修プログラム> (D)心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E)延べ130人 <hr/> <訓練コース> (D)心理療法の専門家及び 心理療法を学ぶ学生 (E)22人	3,482

	<p>訓練コース事業 (観察と臨床基礎コース、セラピスト養成コース)</p> <p>子どもと家族の心理療法実践において実質的な貢献のできる人材育成</p>	<p><修了論文発表会> (A)2024年4月14日 (B)御池心理療法センター/ オンライン開催 (C)7人</p> <p><訓練コース交流会> (A)2024年4月14日 (B)御池心理療法センター/ オンライン開催 (C)7人</p> <p><訓練コースオープンセミナー> (A)2024年9月22日 (B)オンライン開催 (C)7人</p>	<p><修了論文発表会> (D)心理療法の専門家及び 心理療法を学ぶ学生 (E)21人</p> <p><訓練コース交流会> (D)心理療法の専門家及び 心理療法を学ぶ学生 (E)15人</p> <p><訓練コースオープンセミナー> (D)心理療法の専門家及び 心理療法を学ぶ学生 (E)29人</p>	4,861	
	<p>サポチル関東研修事業 (臨床セミナー・研修セミナー)</p> <p>関東地方で専門性の高い精神分析的心理療法を学ぶセミナー</p>	<p><臨床セミナー> (A)2023年4月～ (B)オンライン開催 (C)6人</p> <p><研修セミナー> (A)2023年4月～ (B)オンライン開催 (C)6人</p>	<p><臨床セミナー> (D)心理療法の専門家及び 心理療法を学ぶ学生 (E)115人</p> <p><研修セミナー> (D)心理療法の専門家及び 心理療法を学ぶ学生 (E)延べ49人</p>	4,009	
<p>◇児童福祉領域の対象となる子どもに対する精神分析的心理療法の支援事業</p> <p>◆子どもに関わる専門家に対するコンサルテーションへの支援事業</p> <p>◇発達障害の子どもに対する精神分析的心理療法の支援事業</p> <p>◆養育者の心理相談・育児支援事業</p>	<p>心理療法支援事業</p>	<p>◇心理療法及びアセスメント面接にかかる料金補助</p> <p>◆関係者へのコンサルテーションにかかる料金補助</p> <p>コンサルテーション支援</p> <p>◇心理療法及び発達相談サービスにかかる料金補助</p> <p>◆発達障害の子どもへの親への</p>	<p>(A)2007年10月～継続中 (B) 御池心理療法センター/ 大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室/ 梅田東心理療法研究室 ポモナ(および新大阪心理療法オフィス) (C) 17人</p> <p>(A)2014年10月～継続中 (B) 児童養護施設四恩学園 (C)1人×1回</p> <p>(A)2007年10月～継続中 (B) 御池心理療法センター/ 大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室/ 梅田東心理療法研究室ポモナ(および新大阪心理療法オフィス) (C)17人</p>	<p>(D)児童養護施設入所児童、児童養護施設退所児童、自立支援施設児童、知的障害児施設、里子、被虐待児、及び保護者、学校職員、施設職員 (E)約72人</p> <p>(D)施設職員 (E)延べ20人</p> <p>(D)発達障害をもつ子どもと養育者、学校職員 (E)約80人</p>	7,593

		コンサル テーション に対する 支援			
		キンダーカ ウンセラー の派遣支 援	(A)07年12月～継続中 (B) 対象となる幼稚園 (C) 2人×26回	(D)保護者、園児、保育士 など (E)延べ約60人	
子どもの精神分析 的心理療法に関 する啓蒙・広報活 動事業	広報活動事業 メールマガジン, サポチル通信 ホームページ、会報、チラシ		(A)通年 (B)事務所 (C)6人	(D)会員・市民 (E)多数	1,085
	運営資金獲得事業 寄付金や助成金の獲得を 目指す		(A)通年 (B)事務所 (C)4人	(D)支援を受ける子 ども及び養育者、 子どもの福祉に関わる 関係者など (E)多数	
精神分析的心理 療法に関する研究 活動事業	研究活動事業 精神分析研究会の研究・研修 活動の支援		(A)10回 (B) 御池心理療法センター /オンライン (C)3人	(D)心理療法の専門家 及び心理療法を学 ぶ学生 (E)述べ約30人	0

(2) その他の事業

当該事業年度は実施しなかった。